

こまつ座 第122回公演  
日立システムズホール仙台&仙台文学館企画事業

# 父と暮日せば

(新潮社刊)

2018年7月14日(土)

開演 14時 (開場 13時30分)

日立システムズホール仙台シアターホール  
(仙台市青年文化センター)

山崎 一

伊勢カ佳世



井上ひさし 作  
鵜山 仁 演出

音楽 宇野誠一郎  
美術 石井強司  
照明 服部基  
音響 深川定次  
宣伝美術 安野光雅  
方言指導 大原穰子

演出助手 西本由香  
舞台監督 宮崎康成  
制作統括 井上麻矢  
制作 若林潤  
遠山ちあき  
嶋拓哉

前売開始日  
2018年4月13日(金)

入場料(全席指定税込)  
S席 4,800円 A席 3,800円  
B席 2,800円  
ユース 2,000円  
(25歳以下)

市民文化事業団友の会  
文学館友の会会員(前売のみ)  
S席 4,500円 A席 3,500円  
お問合せ  
内容) 仙台文学館 ☎022-271-3020  
(チケット) 仙台市市民文化事業団 ☎022-727-1875  
主催) 仙台市青年文化センター  
(公益財団法人仙台市市民文化事業団)  
協力) (特)みやぎ県子ども・おやこ劇場

# 父と暮せば

新潮社刊

井上ひさし 作  
鶴山仁 演出

こまつ座「戦後」命“の三部作”の  
記念すべき第一作。  
魅力あふれる新しい俳優を迎え堂々上演。

あの被爆者たちは、核の存在から逃れることのできない  
二十世紀後半の世界中の人間を代表して、  
地獄の火で焼かれたのだ。

だから被害者意識からではなく、  
世界五十四億人の人間の一人として、  
あの地獄を知つていながら、「知らないふり」をすることは、  
なににもまして罪深いことだと考えるから書くのである。

おそらく私の一生は、  
ヒロシマとナガサキとを書きおえたときに終わるだろう。  
この作品はそのシリーズの第二作である。  
どうか御覧になってください。

井上ひさし



出演  
山崎一 伊勢佳世

2018年7月14日(土) 開演14時  
日立システムズホール仙台 (開場13時30分)  
〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 TEL 022-276-2110

**入場料** (全席指定・税込)

S席 4,800円 A席 3,800円 B席 2,800円  
ユース(25歳以下) 2,000円

(市民文化事業団友の会・文学館友の会会員(前売のみ))  
S席 4,500円 A席 3,500円

※ユース席は、B席エリアの席になります。当日受付にて年齢確認をいたします。  
※未就学児は入場できません。  
※車椅子席は数に限りがございます。仙台文学館までお問い合わせください。

**前売開始日 4月13日(金)**

**プレイガイド**

藤崎、仙台三越  
チケットぴあ……………【Pコード/485-352】  
ローチケ.com……………【Lコード/21703】

◎仙台市市民文化事業団(日立システムズホール仙台1F事務室内)  
……………022-727-1875

◎仙台銀行ホール イズミティ21……………022-375-3101

◎仙台文学館……………022-271-3020

※◎印の施設では、電話予約と友の会割引が可能です。  
※ユース席のチケットは、仙台文学館のみでの取扱いとなります。

**プレ企画 講演「『ヒロシマ』との出会い、井上先生との思い出」**

『父と暮せば』仙台公演のチケットを購入された方を対象に、女優の斉藤とも子さんの講演会を開催します。『父と暮せば』で美津江役を演じ、胎内被爆者とその家族の暮らしを聞き取りまとめた『きのこ雲の下から、明日へ』の著書もある斉藤さんに、井上作品への思いなどをお話いただけます。

日時:5月27日(日)13時30分～

出演:斉藤とも子(女優)

会場:仙台文学館 講習室(仙台市青葉区北根2-7-1) TEL.022-271-3020/FAX.022-271-3044

定員:180名(先着)

申込み方法:仙台文学館まで電話またはFAXで。定員になり次第受付終了いたします。

※本講演会は『父と暮せば』仙台公演チケットを購入された方が対象となります。入場の際に、受付で『父と暮せば』仙台公演のチケットのご提示が必要です。

撮影/中野まき子



**アクセス**

日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)  
仙台駅から市営地下鉄南北線・泉中央方面行き10分、「旭ヶ丘駅」下車、東1番出口より徒歩3分。

**お問合せ**

(内容)仙台文学館 022-271-3020  
(チケット)仙台市市民文化事業団 022-727-1875

**主催**

仙台市青年文化センター(公益財団法人 仙台市市民文化事業団)

**協力**

(特)みやぎ子ども・おやこ劇場